

資料1

葉山町 ごみの資源化・減量化への取り組み

(平成20年5月 横須賀市・三浦市との広域離脱後)

- 平成21年4月 生ごみ処理容器の窓口販売開始
- 平成22年4月 モデル地区(一色台)で戸別収集・資源小屋での収集開始
- 平成22年9月 モデル地区(牛ヶ谷戸)で戸別収集・資源ステーションでの収集開始
- 平成22年11月 焼却処理施設休止(焼却は民間3社に委託)
- 平成25年2月 先行地区(向原・森戸・元町たかさご)で戸別収集・資源ステーションでの収集開始
- 平成25年10月 事業系一般廃棄物の搬入手数料の見直し(100円/10kg
250円/10kg)
併せ産業廃棄物のクリーンセンターへの持ち込み禁止
- 平成26年6月 全町で戸別収集・資源ステーションによる収集を開始
- 平成28年5月 第1回鎌倉市・逗子市・葉山町ごみ処理広域化検討協議会を開催
逗子市と葉山町の間で逗子市が焼却と容器包装プラスチックの処理、葉山町がし尿の処理と草木類の積み替えを行う方向で協議を行う。
- 平成28年6月 家庭系の戸別収集品目(燃やすごみ、容器包装プラスチック、プラスチックごみ)のクリーンセンター搬入手数料の徴収開始(250円/10kg)